

## いぶり教職員だより

現在、学校現場において、社会の変化のスピードが速まり、アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善や教科等を超えたカリキュラム・マネジメントへの対応など、教員には新たな課題対応力が求められているところです。

また、大量退職・大量採用の影響などにより、教員の年齢構成に偏りが生じ、教員の知識や技能の伝承が難しくなっています。

こういった状況や、ご自身のライフプランなどを踏まえ、次のような人事交流や研修に参加してみたいか、どうするか。

## 教職員の意欲や能力を引き出す取組 ～先輩の声～

## 広域人事

## □ねらい

【勤務校2校目以降や中堅の先生】

他管内で教育実践の中核を担った後、胆振管内に戻りその経験を管内の学校教育に活かすものです

【新採用4年目や若手の先生】

他管内での勤務経験を通じ、資質向上に努め、胆振管内に戻りその成果を発揮します

## □応募要件

新採用4年目以降の先生で広域人事実施要項の目的に沿った形であれば、年齢等に制限はありません

胆振での経験を他の地域でも活かしたいと思いました。今まで経験したことがない校内研修を推進する立場になり不安ではありましたが、学校組織作りや動かし方など大変勉強になることが多く、教員としての幅も広がったと思います。

この人事交流をとおして、ミドルリーダーとしての自覚や覚悟を改めて持つことができました。

通勤や部活の引率、研修への出席など、とにかく移動が大変だと感じますが、胆振管外の先生方ともつながりを持つことができ、自分の成長につながる様々な経験を得ることができます！

どちらも異動(交流)期間終了後は、人事・給与面で配慮

・戻るときは、本人の希望や勤務経験を考慮します。

・期間終了後の昇給区分の判定において公務貢献による加点を行います。

## 北東北3県人事交流

## □ねらい

他県との人事交流を通じ、多様な教育実践の経験を積むことにより、実践力の向上を図るとともに、その成果を特色ある学校づくりに活かすものです

## □応募要件

学習指導、生徒指導に優れている方

赴任前は、土地の風土や環境に慣れるか、誰も知り合いがない中で仕事をしていけるか不安はありましたが、先生方の学級経営や教科指導など貴重な学びができました。

東北3県では、歴史的な文化財を見たり体験できる郷土学習に力を入れています。また、東日本大震災の経験から防災教育を高めることができます。さらに、お祭りも醍醐味で、郷土に根付いた伝統芸能を体験的に学習することもできます。

未知の環境に飛び込むことは勇気のいることですが、その一歩が教師として確かな成長となります！

## 離島人事

## □ねらい

離島との人事交流を通じ、地理的特性から行動範囲が島内に限られがちな児童生徒の教育活動に他管内・異種学校での多様な経験を生かすことにより、離島所在校における教育活動のより一層の活性化を図るものです

## □応募要件

初任段階研修を修了している方

小規模校で一人一人の生徒と向き合いながら教員力を高めたいと考えました。離島であれば、その土地にある教育資源を活かしながら、地域に根ざした教育を行えるのではないかと思います。

家族もいるため、医療と買い物に不安を感じていましたが、不便さはほとんどありません。また、飛行機を利用すれば、札幌まで40分で着きますし、町の先生方や教育委員会の助けもあり、心強いです。

大規模校1クラス分の人数ですが、日々生徒の成長を見られますし、熱意を持ってしていることが地域でも学校でも結果として感じやすく、やりがいがあります！

## 人材育成 ～各キャリアに応じた研修～

●組織マネジメント力研修・・・【目的】昇任教頭及び学校経営や学校運営を担っていくミドルリーダーを対象に、学校組織マネジメントの基礎知識を確認するとともに、管理職に必要な資質や指導力の向上を図ります。

【対象】昇任教頭及び学校経営や学校運営を担っていく意欲のある教員

【日時】令和4年7月29日(金)9:00～12:00

【内容】危機管理について、組織運営について、人材育成について、など

【申込期限】7月上旬(申し込み制)

※所属する市町教育委員会ご担当者へお伝えください。

興味や関心がある方の積極的な参加をお待ちしています。

なお、その他の研修日程については、下段をご確認ください。

### 令和4年度（2022年度）北海道立教育研究所研修講座申込期限【日程順】

各研修講座の詳細については、別紙1-1「令和4年度（2022年度）北海道立教育研究所研修講座一覧（令和4年4月1日現在）」を参照してください。

また、道研ホームページに実施要項を掲載しますので、併せて御覧ください。

講座番号	区分 (※1)	研修講座名	選択事項 (※2)	研修講座初日 (※3)	教育局への 申込期限
21	生	児童生徒理解の進め方 B日程	あり	8/24(水)	研修講座 初日の 3週間前
14	外	中学校・高等学校外国語教育充実研修 B日程	あり	9/1(木)	
27	教	薬品取扱い研修【小・中・高等学校】		7/15(金)	
7	理	科学的に探求する力を育む実践力向上件数【高等学校】		7/20(水)	
3	学	副校長・教頭とミドルリーダーで行う組織力向上研修		8/1(月)	
22	生	いじめへの組織的な対応 A日程	あり	8/1(月)	
		いじめへの組織的な対応 B日程	あり	10/17(月)	
4	学	校長の学校経営力向上研修(経営ビジョン)		8/22(月)	
6	授	教科指導力向上研修(中学校 国語、社会、数学、理科、英語)	あり	8/26(金)	
12	外	英語カブラッシュアップ研修(小)		8月下旬	
23	生	不登校児童生徒への支援の在り方 A日程	あり	9/5(月)	
		不登校児童生徒への支援の在り方 B日程	あり	11/14(月)	
15	外	英語カブラッシュアップ研修(中・高)		9/8(木)	
8	理	問題解決の力を育む実践力向上研修【小学校】		9/21(水)	
9	理	科学的に探求する力を育む実践力向上研修【中学校】		10/13(木)	
10	理	探求的な学習を充実させる理数探究研修【高等学校】		10/28(金)	
13	外	小学校外国語の単元づくりレベルアップ研修		11/24(木)	

※1 区分は次のとおりです。 学：学校組織、授：授業改善、理：授業改善・理科、外：授業改善・外国語、生：生徒指導、教：教育課題

※2 「選択事項」欄に「あり」と記載されている研修講座は、別紙3「令和4年度（2022年度）北海道立教育研究所研修講座 選択一覧」を確認の上、必要事項を選択してください。

※3 複数の研修形態を組み合わせて実施する場合の「研修初日」とは、最初の研修形態の開始日をいいます。  
 <例>遠隔型研修を8/24に実施した後、集合型研修を8/31に実施する場合→「研修初日」は8/24となります。

※4 市町村立高等学校(全日課程)、札幌市立学校及び私立学校については、旅費の措置がありません。

※5 道研での食事提供及び宿泊施設はありませんので、必要な場合は各自で準備・手配してください。